

刊夕日五月八



定価 一月五拾五銭 郵費別
 廣告料 第一号 一文字 一円五拾銭
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常盤 毎日新聞社
 電話 六三〇
 印刷所 常盤 毎日新聞社

日本精神と神社 (一)

石城郡神社總代人大會席上講演筆記
 國學院大學教授 文 學 博 士 河野省三

然るに皆さん御承知の通り支那は一大強國ではなくして、大弱國となつて現はれた、なせ彼の三つの要素が揃つた支那が一大強國とならなかつたか、それは、兵隊の數も少く戦さの道具も悪く兼て經濟力もない所の我が日本が強國となつた、一體それはなぜであるか、これは只日本人の魂の然らしめる所で全く魂が勝つたのであります、日本精神が勝つたのであります、それは如何に算盤の上には魂は出て来ない、精神は算盤では出せない、福澤先生の説は議論としては當つて居らぬが併し興味ある教訓となつた譯であります、即ち國家として一大富強となる原因は實に國民の魂にあると云ふことが明である、強國としての最も重要な要素は精神の如何にあると云ふことを福澤先生は裏から論されたやうなものである。

これは皆さんが世界各國の歴史をお調べになつたならば必ず意外なものを發見されるであらうと思ひます、然らば日本はなぜ進んで行くか發展して行くか、それは日本精神の永遠の發展性が然らしめるのであると斯う私は考へるのであります。そこで今日私が特に皆さんの御參考に供し又お考へを願はなければならぬものがある、それはなせ日本精神は絶えず色々な異つた物種々の外國の文化を取入れて居りながら常に之を同化し消化して自己の力を伸ばしつゝあるかと云ふこと、日本精神の此の永遠の發展性に富む國が西洋の何處にかあるかと云ふことであり、皆さんの中に在る建國以來數千年來傳はつて居る所の此の日本精神を十分に善くお調べを願ひたい、日本精神の固有の姿——或は日本心と云ふたらよからうと思ひますが、今日私はその日本心の特色に就て私の考へて居る研究の一端を申上げて見たいと思ふのであ



空に響く
 花村 泰

汽車の空は碧い
 人のぬい田舎驛は静かだ
 空つぼの倉庫に陽がにぶい
 三人の法被の男が空を睨んでた

僕は此處で過去の追憶から
 通れ様としてもがいた
 偶然と境遇と運命とか
 彼奴等の顔と一緒にやつて
 お空の真ん中で廻轉した

七月の陽は轉がつて大きな
 鐵管の胸つ腹を強いパーミ
 リオンに照し付けてゐた
 僕はその一つに(其最も光
 思ひ切り石を投げた

×
 ピーンと高く響いて
 石は飛跳ねた、涼しい音だ
 氣味のいい音だ——
 ハッピの男達は倉庫の蔭か
 ら笑ひながら出て来た

×
 僕は口笛を吹いた
 空は碧い

外科

専門 線光 X
上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

専門
 産科 婦人科 花柳病科
 ◎入院應需
井坂醫院
 平町田町 電話五五九番

質物一般
 各種債券類
三井質店
 平町四丁目川岸
 電話六〇六番

漆器は 高尚優美、重寶な器物
 大暴落の最低の時代
御中元の御贈答に
 (共)の漆器を
 (共)は漆器専門店にて在庫品各種豊富
 に取揃へ破格の大勉強を致します
 ◎是非一度御照會を
 各國産漆器専門御小賣
共榮漆器店
 平町三丁目北裏
 (元郵便局裏通り)

セメント
 壁用材料
 コールタール
 ペンキ塗料
 板ガラス
 磐城セメント株式會社
 代理店 **西村屋藥舖**
 平町二丁目「電三」

CAFE SEKAI
 カフェ界
 紅、そして青の灯の下に
 美女のくむ緑酒を知る御身よ
 さらば来り召せ
 吾が世界のハレムへ。
 美しいオアシス世界の麗女は
 いと久しく御身の來るを
 心して待てり……。

赤い目に一滴できく
 かゆ目
神教水 (新容器入)
 目薬
 平町二丁目(電三六)
堀藥局

夏服
 軽くサラリとした新製品
 を豊富に取揃へました。
 シルクポーラー三揃... ¥17.00
 シルクポーラー上下... ¥12.00
 トルピカル上下... ¥7.50
 黒セル上衣... ¥3.00
 純毛白セルづぼん... ¥2.50
 白直衣... ¥1.20
あかや洋服店 平町三丁目 電話二〇三

尼子橋の掛換も 此際一舉に施工

平内郷湯本各町村長が

陳情書を提出

既報平町本町通りの舗装工事と密接な関係ある尼子橋の架換工事も此際一舉に施工したいとの意見込みで平町役場では伏見平町長及関係町村たる内郷村長野木龜之助、湯本町長石川徳壽の三氏連署を以つて左記陳情書を縣知事宛に發送した

鹿島購買新設

石城郡鹿島村信用購買組合では近く雜貨類購買部を設置すべく寄々協議中である

蠶業支所視察

既報平蠶業取締支所建築工事は其後大いに進捗し来る六日に上棟式を舉行するに至つたので同日縣からは地方技師重田増太、蠶業技師近藤伊織の兩氏が出張工事の視察を行ふと

渡邊警察部長が

坑内作業を視察

昨報濱通り地方初巡視の爲め昨日來郡せる渡邊警察部長は四倉より植田に向ふ途中内郷村磐城炭礦に至り同所長の案内で緩坑内千餘尺の地下作業場を視察したが歴代警察部長で地下採掘場を視察せるは同部長が最初である

体操講習終る

既報石城郡下各小學校教員体操講習會は去る三日、平第

警中籠球勇躍

磐城中學校籠球部にては来る二十五日より十日間來年の明治神宮大會の優勝を目指し猛練習を行ふと

平第一の 臨海學校

今日は流石に折はすれに早く起きる者はありません、

の聲にやつと目をこすりながら蚊帳から出て來る程です。中には號命もきこいなのかまるくなつて眼つてゐる人もあります、そうかと思ふとフンなんてバカ口をならしてゐる人もありますがお安心下さい、五分の後は皆正氣にかへつて「××ちゃん、おれゆうべどんな夢を見たか知つてゐるかい」

「知つてゐるさ、家の夢だらう」

「ウんだ、××ちゃんもか」

「妹の夢だよ」

ふんどしをしめながらこんな會話をして居ります、皆幾分里心がついた様です、

先生のお話では三日目が一番いけないさうです。

今日のプログラムは

一、午前六時海岸デラデオ体操ト散歩

二、七時朝食

三、九時マデ自習

四、九時カラ水泳

五、十二時カラ二時マデ晝食と午睡

六、四時マデ水泳

七、六時半マデ自由時間

八、七時カラ茶話會

九、九時就寢

茶話會は昨夕の豫定でした、にはかか今夜に變更になつたのです。

會は上川先生の開會の言葉によつて始められました、

水竹先生の花嫁人形の獨唱例によつて銀鈴を振る？様な聲です、皆でアンコールをしましたが、いゝものは餘り何回もやらないさうです

次は松本先生立つて曰く「私は非常に唱歌は上手です、決して自慢でありませぬ、よく聞いて下さい」と

變な前置をして「汽車の旅今は山中今演」の唱歌を始めました、後は皆に手傳つて貰つてやつと歌つたので、先生は下手なのが自慢なのかも知れませぬ、宇佐美君の春の唄、柴田君のお話、石坂君の旅愁のハーモ

ニカ獨奏等々仲々つきさうもありませぬが八時になつたので一同立つて古川先生の指揮で校歌の合唱をしました、他郷で歌ふ校歌には眞情がこもつて居ります、

坂内先生の閉會の辭で會は終りました。

僕等が連夜寝どうが悪いので蚊帳のつり手をはきしたので、

りほころばしたりするので、先生方は總動員で修繕をして下さいました、今日六年の瀧川淳君のお父さんの寛

氏や中島寫眞館の人々がお出でになつて我々の無聊を慰めるためにラヂオを据つ

けて下さいました、誠にありがとうございました、

みな

たうございます、

なで厚く御禮申し上げます。

平町人事

△立町五七 小野寺順吉氏 (五三) 北海道檜山郡澤養町字豊部高田タネ(五二)

女史

△立町五七 小野寺順吉氏 (五三) 北海道檜山郡澤養町字豊部高田タネ(五二)

△田町六九 片寄安義氏長

敬白

新田町 清野音吉

貸切の御用命は？

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……(マツサキ)

三九ニタクシー!!!

度量衡、計量器、吸入

用酸素、酸素吸入器

關内藥局

電話四〇番

御料鹽豚

田町 三三三屋

電話三三三番

疑問の死

小名濱組頭の息

▽...巧妙に調劑した
▽...薬品を服用して

調中であると

平好間間

自動車値下

石城郡小名濱町消防組頭小濱長太郎氏の長男目下神奈川縣川崎市南川原一三四居住元淺野セメント會社囑託醫小濱寅治(三)氏は四日午前七時頃自宅で自殺を遂げたが服用した薬品は本人が醫師なので巧妙に調劑したもので醫師が調べたがわからず一本の遺書もない處から原因等も不明であり其他にも不審の点があるので謎の死として川崎署にて取調中である

念佛踊りが...

下手だと彌次られ

立腹して鐘で殴り 重傷を負はす

石城郡小名濱町元町居住草野武(三)は昨夜十時頃町内で念佛踊の練習中通り合した同町沖見町の漁夫柳内重明(三)及び小野春吉(三)の兩名に踊が下手だと彌次られて立腹し念佛用の鐘を以つて柳内の頭部を強打全治四週間の重傷を負はしたので本日平署に押送取調中である

地藏尊の境内で

失業坑夫が賭博

石城郡赤井村字作内地内

で其後調査の結果同村大字渡戸字二木川五六居住日雇業菊地千代壽(五八)と判明したが同人は去る三日夜十時頃平町で強か泥酔歸宅の途中心臓麻痺を起して其儘絶命翌四日朝発見されたものである

平第三校生徒

湯の岳に登山

既報平第三小學校にては明日午前六時半湯の岳登山に出発するが志望者は尋常科五六年男生五十餘名にて歸途高野温泉に入浴後高坂

罰金延納の手段に

正式裁判を申立つ

不況の生んだ一現象

石城郡湯本町大字湯本字辰ノ口自動車運轉手長岡義誠(三)は本年三月同郡玉川村大原地内に於て運轉せる自動車と同村箱崎進に衝突し全治約六十日間を要する傷害を與へ去月二十九日平區裁判所に於て業務上過失傷害罪として罰金六十圓の略式命令に處せられた事は既記の如くであるが本日はれが不服を申したので近く中島判事係り市川檢事立會の下に公判を開廷する事になつた最近斯の種異議申立が著しく増加する傾向があるが今迄の例から見るに多くは罰金納入を延期する手段らしいと

湯本町の青年團が

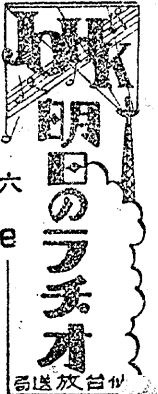
日用品の廉賣夜店

石城郡湯本町青年團修養會では去る一日より廿日迄の豫定で同町東町通りに日用品即賣夜店を設置し市民に廉價な日用品を供給して居ると

益々低下

平地方米價

平地方に於ける産米取引相場は低下の一路をたどり去



報豫氣天 今晩は南よりの風や強く曇り驟雨の風吹きたり曇つたり

今晚の部

後六〇〇 子供の時間
グアイオリンとギター
グアイオリン小沼南水夫
ギター高橋功同永田謙
後七三〇 趣味講座「巴里の風俗と美術」中村星湖
後八〇〇 ハーモニカと三味線合奏「長唄越後獅子」
坑の見學をなすと

明日の部

前九一〇 料理献立「ロ

詐欺の常習犯が

自動車に乗つて

逃走せんとし捕る

石城郡磐崎村字下田屋居住薬谷惣太郎(四)は昨四日午後九時頃平町三丁目飲食店吉田キタ方で藝者を揚げ十圓餘の遊興費を支拂ふ逃走り自動車にて歸宅せんとする處を平署員に取押せられたが同人は詐欺の常習犯で前科三犯を有すると

久保町の

強盗

事件は

警戒網打切

平町久保町永山和氏方の強盗事件は昨日來被害者側を取調べの結果何等か捜査上に變轉を來す確信を抱くに至つたものゝ如く横山刑事課長を始め其他縣内より來援中の刑事連何れも引揚

後六三〇 山と海の講座「文化史から見た筑紫の海と島」木下讀太郎
後七三〇 講演「日滿經濟聯繫の諸問題」法學博士齊藤良衛
後八〇〇 長唄「俄獅子」松永和風外
後八二五 映畫物語「レビニ」國定忠治「外五篇」北原英太郎
後八五〇 ゴアイオリンとピアノ二重奏「ト短調ソナタ作品七八番」グアイオリンアレキサンダーモギレフスキー「ピアノ」レオシロタ
後九三〇 満洲より

平職業紹介所報告

回求人部

△農夫 三十才以下 尋卒
給料面談(高久村某)
△女中 三十才迄 尋卒
月二圓(平町某旅館)
△店員 三十才迄 尋卒
月五圓より(四倉町某)

回求職部

△雑役 十九才 高卒 給料面談(神谷村某)
△掃除番 四十七才 高卒 給料面談(相馬郡某)
△鋳力工 三十九才 尋卒 給料面談(北海道某)
△トラック助手 二十四才 尋卒 給料面談(好間村某)

木村科醫院

平町五丁目橋際 電話三〇九

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲書

第一百九席 眞庭念流の達人櫻井五助

十八人の線込み
富藏は我が家に引返して来て

富「おやまさんからこの知らせがありました」

出した簪、これを見た一同

○「宜しぢやア確に林藏は足立屋に来て居るな」

富「入る所を見定めた」

○「さうか、さア行け」と長脇差を腰に山毛谷戸の源太郎、高萩の彌五郎、唐子の香吉、玉川の権太郎、中新田の彌七を始め以上十八名、富藏の住居を出た時に

○「山毛谷戸の兄い、人数は何人だ」

源「今頭数を檢べたところでは十八人だ」

○「一人足らねえぞ、峰吉が見えねえやうだ」

源「さうだナ、彼奴は相撲上りで身體が重いから此處へ出て来るにも手間が取れるあいつ一人を待つちやア居られねえ、富藏の内儀さん、峰吉が来たなら足立屋へ直来るやうにさう云つておくれ」

女「ハイ承知致しました、どうか皆さん確かりにして下さいよ」

富「静かに起せ、あわてるな林藏に氣取られるぞ」

富「承知いたしました、オイ足立屋、ちよいと開けてくれねえか」

女「誰方でございます」

富「野暮な事を云ひなさんな、遊びに来るに何の其と

を流す、何と云つてよいものかと

女「何でございます、ハイさうでございますわい」

源「確に来てゐるナ、心配しなさんな、おめえの家を汚しただけの事は何とでもする損はかけねえ、林藏はゐるだらう」

女「ハイ、參つて居ります」

名乗りを上げて来る者は無からう、ちよいと開けて呉れ

女「どうも失禮、ハイ只今」

店の次の間に寝てゐた此處の女將がやつて来て、土間に降着り戸をガラリと開けた途端、ゾロゾロと入つて来たは何れも足拵へを嚴重にして長脇差を打込んだ物凄いな、店にあつた八間の燈火で見ると高萩の身内ばかり女將はびつくりした時に源七が

源「お内儀さん静かにしなよ、騒ぐと怪俄をするせ」

女「入らつしやいまし」

源「おいお女將さん林藏の來てゐるのは判つてゐるが他に誰か來てゐるかね」と聞いたは何時上尾に遊びに来る時は子分の藤藏と伊勢の客人二人を伴れてゐる、その者共も此處に居るかと思つて尋ねた

女「ハイ親分一人ぢやございません」

源「さうか、他に連れがあるか」

女「あのおやまさんが參つて居ります」

源「イヤおやまの來てゐるのは承知してゐるが他には誰も居ねえか」

女「ハイ他にお伴れはございません」

これを耳いて一同は安心をした、何程林藏が強いと云つたところで只一人、それにはおやまが酒を進めて充分にでつちてある取逃がす氣遣はないと

源「林藏の居る座敷は奥二階だつたナ」

女「さうでございます」

源「先刻も云つた通り静かにしなせえよ、座敷を汚した夫を淨めるだけの入費は俺が出して遣る、好いか一人でも外へ出ちやアならねえ」

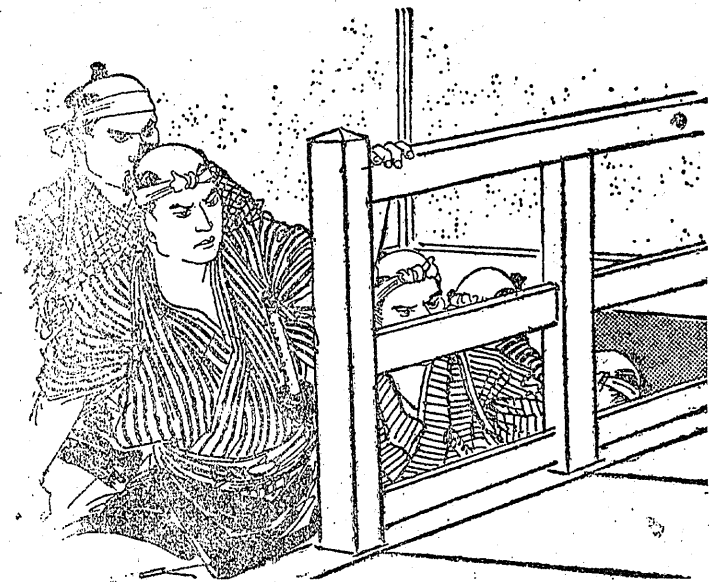
女「ハイ畏まりました」

源「サア踏み込め」

○「合點だ」

ドカ／＼と梯子を駆け上り、林藏の寝てゐる新座敷へ次の間の襖を蹴開いて躍り込んだ、バタ／＼バダガラ／＼と云ふ音、林藏はこれに目を覺した然し自分の部屋に多勢押し寄せたことは思ひません、他の客が喧嘩でも始めた事だと思ひ

林「騒擾しい奴だ何だ」と云ひながら起き上らうとした。



源「今夜林藏が來てゐるだらう」

女「ハイ、參つて居ります」

例年の通り
氷水及び色々の新口な飲料水を初ましたから例年の通り御引立御用命下さい。

調味は百パセントデス
山盛の!

アイスクリーム	十
あづきアイス	五
ミルクセイキ	十五
ソーダ水(色々)	十
氷スイカ	十
氷金とん	十
氷パイナップル	十
外澤山メツラシキ飲物御座い升	十

製特
平町三丁目

磐城セメント會社特約店
久全屋商店
磐城平町五丁目 電話九番九九番
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は人の生命なり

耳鼻咽喉科専門
氣管食道科
大和田醫院
平南町(電話一七〇番)